

空飛ぶペンギン

2021
5月号
No.1



今日の偉人伝

5回 小林一茶 (1763~1827) 俳人

一四歳の時、江戸に奉公に出され、のち俳諧を学ぶ。全国各地に俳諧行脚の生活を送った後、晩年故郷に帰る。人間の喜びや悲しみを、誰も真似のできない独特の調子で十七字にあらわし、生涯に2万句もの俳句を残しています。「雀の子 そこのけそこのけ お馬が通る」「めでたさも 中位なり おらが春」などがあります。



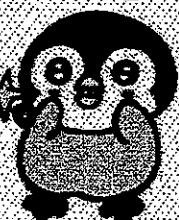
新たな気持ちで2年生のスタートを！
早いものです。帝塚山泉ヶ丘中学校に入学して2年目の春になりました。「継続は力なり」と習いましたが、勉強でも、スポーツでも目標を立て、それに向かって粘り強く毎日積み重ねていくことが目標達成の近道とは知りながらも、ゲーム、マンガ、テレビの誘惑…と どう打ち勝って行くかが勝負です！
今年もみんなで頑張ってください！

絶対！！

あってはならない授業中あるある…

- 居眠りして「ピクッ」
皆さんもお気を付けください…(〜_〜)
- そして、「ピクッ」の瞬間を誰かに見られていないか周りを見渡すのもあるあるです。笑
- 寝るときは体勢を模索
また、体勢を模索したら授業が終わるなんてのもあるあるです。
- クラスのほぼ全員が手を挙げているのでわからないけど小さく挙げる
わかってないのに当てられたときは、その場から逃げ出したいくなります。
- 先生に当てられぬように筆記を済す
ハンターハンターでいう「絶」の状態。
- 席順で当てられる場合、自分が当てられる問題だけ完璧にしておく
前の順番でよく答えられない人がいる場合はそれも考慮しておいたほうがベスト。笑
- 机や椅子を動かしたときにおならみたいな音がなる
そういうときは、もう一回動かして同じ音を再現し、おならでないことをアピール。

うう
頑張る！



日本国では新しい「年」は1月から、新しい「年度」は4月から始まります。

なぜ1月ではなく4月から「年度」を始めたのでしょうか？

日本は農業国で江戸時代は米で税(年貢)を納めていました。しかし明治になり税はお金で納めなければならなくなり、収穫した米を現金に変えて納税をして、そこから国が処理をする…と「年」という単位では困難になりました。そこで余裕をもって実行できる4月始まりの「年度」が1886年(明治19年)に開始されたそうです。

季節の知識



ゴウテイペンギン

エンペラーとは「皇帝」という意味

エンペラーペンギン

よく名前を聞くゴウテイペンギン

テレビ番組でよく見られるペンギン

体重は45kgに達する

大きい！

現在存在するペンギンの中で最大のペンギン

オウサマペンギン

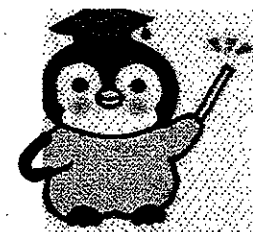
オウサマペンギン

オウサマペンギン

合計

ゴウテイ → 225羽

オウサマ → 1645羽



タイトルの由来(おまけ)

ペンギンは、ペンギン目ペンギン科に属する6属18種の総称。よちよちと陸上を移動する姿が印象的ですが、実は鳥類の一種。翼があるのに空を飛ぶことはできませんが、長いくちばしや全身をびっしり覆う羽毛など、鳥の特徴をたくさん持っています。ペンギンは陸上でのエサを巡る激しい争いと捕食者のリスクから逃れるため、進化の過程であえて水中で暮らすことを選択し、飛ばなくても生きていけるように進化していったといわれています。そんなペンギンたちは泳ぎが得意で、潜水もお手のもの。一見、速く泳げなさそうに思えるあの体型も、実は水中を速く・長く泳ぐのには最適な形です。いつかは空を飛んで欲しい！そんな願いをこめて名づけました笑